

労働力調査（基本集計）2019年度（令和元年度）平均

結果の概要

1. 2019年度平均の完全失業率は2.3%と、前年度に比べ0.1ポイント低下

2. 2019年度平均の完全失業者数は162万人と、前年度に比べ4万人減少

(主な求職理由別)	(完全失業者数)	(対前年度増減)
仕事をやめたため求職	107万人と、	5万人の減少
非自発的な離職	37万人と、	3万人の減少
定年又は雇用契約の満了による離職	16万人と、	2万人の減少
勤め先や事業の都合による離職	21万人と、	1万人の減少
自発的な離職(自己都合)	69万人と、	3万人の減少
新たに求職	39万人と、	1万人の増加
学卒未就職	5万人と、	1万人の減少
収入を得る必要が生じたから	19万人と、	1万人の増加
その他	15万人と、	前年度と同数

3. 2019年度平均の就業者数は6733万人と、前年度に比べ52万人増加

(主な産業別)	(就業者数)	(対前年度増減)
医療、福祉	851万人と、	12万人の増加
教育、学習支援業	332万人と、	8万人の増加
サービス業(他に分類されないもの)	455万人と、	8万人の増加

4. 2019年度平均の就業率は60.7%と、前年度に比べ0.5ポイント上昇

(総数)	(就業率)	(対前年度増減)
男性	69.7%と、	0.3ポイントの上昇
女性	52.3%と、	0.7ポイントの上昇
(15～64歳)		
男性	84.3%と、	0.2ポイントの上昇
女性	71.1%と、	1.2ポイントの上昇
(65歳以上)		
男性	34.3%と、	0.9ポイントの上昇
女性	17.9%と、	0.3ポイントの上昇

5. 2019年度平均の正規の職員・従業員数は3516万人と、前年度に比べ22万人増加。非正規の職員・従業員数は2163万人と31万人増加

【正規の職員・従業員】

(総数)	(正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	2344万人と、	8万人の減少
女性	1172万人と、	30万人の増加
(15～64歳)		
男性	2269万人と、	9万人の減少
女性	1131万人と、	28万人の増加
(65歳以上)		
男性	75万人と、	2万人の増加
女性	40万人と、	1万人の増加

【非正規の職員・従業員】

(総数)	(非正規の職員・従業員数)	(対前年度増減)
男性	691万人と、	21万人の増加
女性	1472万人と、	10万人の増加
(15～64歳)		
男性	483万人と、	5万人の増加
女性	1287万人と、	2万人の減少
(65歳以上)		
男性	208万人と、	16万人の増加
女性	186万人と、	14万人の増加

6. 2019年度平均の非労働力人口は4187万人と、前年度に比べ56万人減少